FT－368RSA－AQ　5416712	FT－368RSA8－AQ　5413718	FT－368FSA1－AW6Q 5411724	FT－248RSA8－AQ　5417735	FT－248FSA1－AW6Q 5415741
FT－368RSA－AWQ　5414713	FT－368RSA8－AW6Q 5411719	FT－248RSA－AQ　5418730	FT－248RSA8－AW6Q 5415736	
FT－368RSA－AW6Q　5412714	FT－368RSA9－AQ　5089720	FT－248RSA－AWQ　5416731	FT－248RSA9－AQ　5413737	
FT－368RSA4－AQ　5419715	FT－368RSA9－AW6Q 5417721	FT－248RSA－AW6Q　5414732	FT－248RSA9－AW6Q 5411738	
FT－368RSA4－AWQ　5417716	FT－368FSA1－AQ　5415722	FT－248RSA4－AQ　5412733	FT－248FSA1－AQ　5419739	
FT－368RSA4－AW6Q 5415717	FT－368FSA1－AWQ　5413723	FT－248RSA4－AW6Q 5410734	FT－248FSA1－AWQ　5417740	

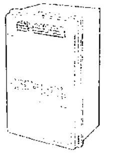
13011

取扱説明書

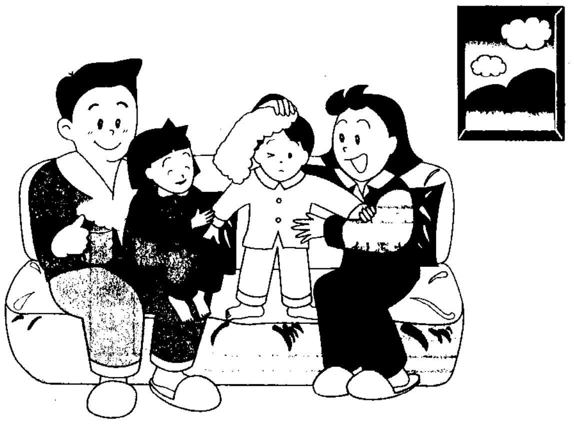
FT－368RSA－Aシリーズ
FT－368FSA－Aシリーズ
FT－248RSA－Aシリーズ
FT－248FSA－Aシリーズ

給湯暖房用熱源機<アメニティ機能付>

取扱説明書　保証書付



	品名	機器コード	型式名	品名	機器コード	型式名
全自動タイプ	FT-368RSA-AQ	5416712	GTH-2413AWX	FT-248RSA-AQ	5418730	GTH-1613AWX
	FT-368RSA4-AQ	5419715	GTH-2413AWX-T	FT-248RSA4-AQ	5412733	GTH-1613AWX-T
	FT-368RSA8-AQ	5413718	GTH-2413AWX-TB	FT-248RSA8-AQ	5417735	GTH-1613AWX-TB
	FT-368RSA9-AQ	5419720	GTH-2413AWX-H	FT-248RSA9-AQ	5413737	GTH-1613AWX-H
	FT-368FSA1-AQ	5415722	GTH-2413AWX-FF-1	FT-248FSA1-AQ	5419739	GTH-1613AWX-FF-1
	FT-368RSA-AW6Q	5412714	GTH-2413AWXH	FT-248RSA-AW6Q	5414732	GTH-1613AWXH
	FT-368RSA4-AW6Q	5415717	GTH-2413AWXH-T	FT-248RSA4-AW6Q	5410734	GTH-1613AWXH-T
	FT-368RSA8-AW6Q	5411719	GTH-2413AWXH-TB	FT-248RSA8-AW6Q	5415736	GTH-1613AWXH-TB
	FT-368RSA9-AW6Q	5417721	GTH-2413AWXH-H	FT-248RSA9-AW6Q	5411738	GTH-1613AWXH-H
	FT-368FSA1-AW6Q	5411724	GTH-2413AWXH-FF-1	FT-248FSA1-AW6Q	5415741	GTH-1613AWXH-FF-1
	FT-368RSA-AWQ	5414713	GTH-2413AWXD	FT-248RSA-AWQ	5416731	GTH-1613AWXD
	FT-368RSA4-AWQ	5417716	GTH-2413AWXD-T	FT-248FSA1-AWQ	5417740	GTH-1613AWXD-FF-1
	FT-368FSA1-AWQ	5413723	GTH-2413AWXD-FF-1			
自動タイプ	FT-368RSA-SW6Q	5418725	GTH-2413SAWXH			
	FT-368RSA4-SW6Q	5416726	GTH-2413SAWXH-T			
	FT-368RSA8-SW6Q	5414727	GTH-2413SAWXH-TB			
	FT-368RSA9-SW6Q	5412728	GTH-2413SAWXH-H			
	FT-368FSA1-SW6Q	5410729	GTH-2413SAWXH-FF-1			



このたびは給湯暖房用熱源機<アメニティ機能付>をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ●この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
- ●保証書（この説明書最終ページ）は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
- ●この取扱説明書（保証書付）はいつでもご覧になれるところに保管してください。

TOKYO GAS

保 証 書

型式名	GTH-2413AWX GTH-2413AWX-T GTH-2413AWX-TB GTH-2413AWX-H GTH-2413AWX-FF-1	GTH-2413AWXH GTH-2413AWXH-T GTH-2413AWXH-TB GTH-2413AWXH-H GTH-2413AWXH-FF-1	GTH-2413AWXD GTH-2413AWXD-T GTH-2413AWXD-FF-1	GTH-2413SAWXH GTH-2413SAWXH-T GTH-2413SAWXH-TB GTH-2413SAWXH-H GTH-2413SAWXH-FF-1
	GTH-1613AWX GTH-1613AWX-T GTH-1613AWX-TB GTH-1613AWX-H GTH-1613AWX-FF-1	GTH-1613AWXH GTH-1613AWXH-T GTH-1613AWXH-TB GTH-1613AWXH-H GTH-1613AWXH-FF-1	GTH-1613AWXD GTH-1613AWXD-FF-1	
品名	**給湯暖房用熱源機**			
	FT-368RSA-AQ FT-368RSA4-AQ FT-368RSA8-AQ FT-368RSA9-AQ FT-368FSA1-AQ	FT-368RSA-AW6Q FT-368RSA4-AW6Q FT-368RSA8-AW6Q FT-368RSA9-AW6Q FT-368FSA1-AW6Q	FT-368RSA-AWQ FT-368RSA4-AWQ FT-368FSA1-AWQ	FT-368RSA-SW6Q FT-368RSA4-SW6Q FT-368RSA8-SW6Q FT-368RSA9-SW6Q FT-368FSA1-SW6Q
	FT-248RSA-AQ FT-248RSA4-AQ FT-248RSA8-AQ FT-248RSA9-AQ FT-248FSA1-AQ	FT-248RSA-AW6Q FT-248RSA4-AW6Q FT-248RSA8-AW6Q FT-248RSA9-AW6Q FT-248FSA1-AW6Q	FT-248RSA-AWQ FT-248FSA1-AWQ	

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から２年間とし、本体(リモコン含む)を対象とします。
2. 万一故障の場合はお買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として出張修理をいたします。
3. サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
4. 保証期間中でありましても次の場合には有料修理といたします。
   - イ. 取扱説明書によらないでご使用になり、故障した場合。
   - ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
   - ハ. 火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
   - ニ. お買い上げの販売店または、東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
   - ホ. 本体に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合、ただし、当社都合の場合はのぞきます。
   - ヘ. 本証書を紛失された場合。
5. 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店または、もよりの東京ガス支社・営業所にお問い合わせください。

保証履行者　東京ガス株式会社　東京都港区海岸1丁目5番20号
電話　03(3433)2111

保証責任者　株式会社ノーリツ　神戸市中央区江戸町93番地
電話　078(391)3361

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日		
販売店		扱者印	
住所			
電話番号			

■修理記録

この本体の修理記録は、本体のフロントカバーの裏に記録します。

■お客さまへ

1. この保証書をお受け取りになる時に販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

SAP8653 ①

SAP8653 T

こんなことができます

お湯を使いたい！

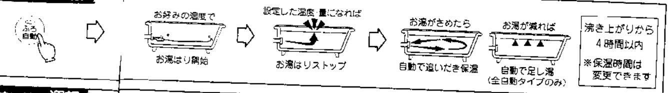
お湯の温度をお好みの温度に設定して使用できます。

（目安の温度：℃）

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	
食器洗いなど			シャワー、給湯など				給湯など					《高温》を表示

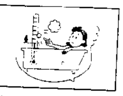
お風呂を沸かしたい！

ふろ自動運転

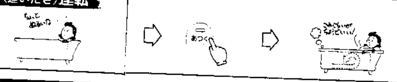

ふろ自動
お好みの温度で
お湯はり開始
設定した温度・量になれば
お湯はりストップ
お湯がさめたら
自動で追いだき保温
お湯が減れば
自動で足し湯
（全自動タイプのみ）

沸き上がりから
4時間以内
※保温時間は
変更できます

もう少しあつくしたい！

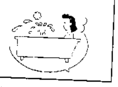


あつく（追いだき）運転

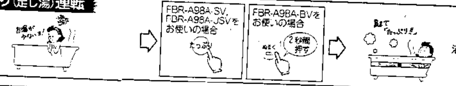

ちょっと ぬるいわ
あつく
これぐらいが ちょうどいい！

浴そうのお湯の温度を上げることができます。

もう少し
お湯の量を増やしたい！

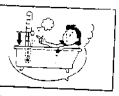


たっぷり（足し湯）運転

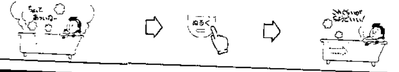

お湯が少ないわ！
FBR-A98A-SV、FBR-A98A-JSVをお使いの場合
たっぷり
FBR-A98A-BVをお使いの場合
ぬるく
2秒間押す
これで「たっぷり」

浴そうのお湯の量を増やすことができます。

もう少しぬるくしたい！



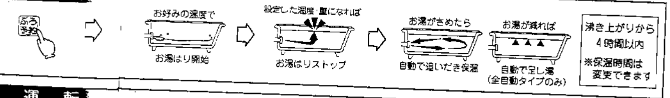
ぬ る く 運 転


ちょっと あついわ
ぬるく
これぐらいが ちょうどいい！

浴そうのお湯の温度を下げることができます。

ちょっと出かけるけど
帰ってすぐお風呂に
入りたい！

ふろ予約運転


ふろ予約
お好みの温度で
お湯はり開始
設定した温度・量になれば
お湯はりストップ
お湯がさめたら
自動で追いだき保温
お湯が減れば
自動で足し湯
（全自動タイプのみ）

沸き上がりから
4時間以内
※保温時間は
変更できます

部屋をあたためたい！
浴室をあたためたい！

暖 房 運 転
浴 室 暖 房 運 転

「暖房運転」 ⇨ お部屋をあたためることができます。

「浴室暖房運転」 ⇨ <FKR-A98A-BSV、FBR-A98A-BV、FBR-A98A-BTVをお使いの場合のみ>
浴室リモコン・台所リモコンで、浴室の暖房ができます。
ふろ自動運転時に同時に浴室暖房スイッチを入れておくと、お風呂が沸き上がった頃には浴室もあたたまっています。

取扱説明書

FT−368RSA−Aシリーズ
FT−368FSA−Aシリーズ
FT−248RSA−Aシリーズ
FT−248FSA−Aシリーズ

機器コード 5416712 1 3 0 2 1

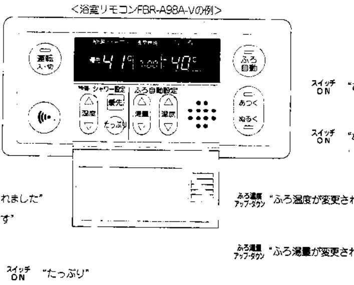
リモコンが“声”や“音”でお知らせ ――『タッチボイスリモコン』

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。
台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合には、台所（浴室）側で温度設定を変更したことを、浴室（台所）リモコンでも声でお知らせします。
お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。
（声のお知らせ・音のお知らせは、変更することもできます。）

スイッチON 運転「入」音
スイッチOFF 運転「切」音

スイッチON “お湯はりをします”
沸き上がり メロディ ＋ “おふろが沸きました”

<浴室リモコンFBR-A98A-Vの例>


運転 入・切
41℃
40℃
ふろ自動
給湯 シャワー設定
温度
優先
たっぷり
ふろ自動設定
湯量
温度
あつく
ぬるく

スイッチON “給湯温度が変更できます”

スイッチON 台所側をメロディ音で呼び出し

スイッチON “あつく”

スイッチON “ぬるく”

給湯温度アップ・ダウン “給湯温度が変更されました”

60℃設定 “あついお湯が出ます”

ふろ温度アップ・ダウン “ふろ温度が変更されました”

ふろ湯量アップ・ダウン “ふろ湯量が変更されました”

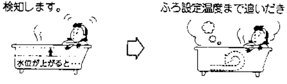
スイッチON “たっぷり”

ごきげんオート<全自動タイプのみ>

お風呂に入ると体温でお湯の温度が少し下がります。そこで「ぬるいナ」と感じる前に自動的にあたためます。
（ふろ自動運転での沸き上がり以降）

入浴したのをセンサーが検知します。

約30秒後に追いだきを開始して、ふろ設定温度まで追いだきします。



保温時間中、
ごきげんオートが
はたらきます。

●沸き上がり後の自動追いだき保温・自動足し湯および、追いだき・足し湯運転終了後約2分間および、「ぬるく」運転終了後約15分間は働きません。

お使いのリモコンの名称をお確かめください。

もくじ

必ずお守りください（安全上の注意） ･････ 1
各部のなまえとはたらき（本体） ･････････ 9
各部のなまえとはたらき（リモコン） ････ 11
FBR-A98A-V ････････････････････････ 11~12
FKR-A98A-SV ･･･････････････････････ 13~14
FKR-A98A-JSV ･･････････････････････ 15~16
FBR-A98A-BV ･･･････････････････････ 17~18
FKR-A98A-BSV ･･････････････････････ 19~20
初めてお使いになるときは ･･････････････ 21

使いかた

お湯の出しかた ･･････････････････････ 23
給湯温度を調節する ･･････････････････ 23~24
ふろ自動運転のしかた
／お風呂の沸かし直しかた ･････････ 25
ふろ温度の調節のしかた ･･･････････････ 27
ふろ湯量の調節のしかた ･･･････････････ 28
あつく（追いだき）運転のしかた ･････････ 29
たっぷり（足し湯）運転のしかた ･････････ 30
ぬるく運転のしかた ･･･････････････････ 31
浴室からの呼び出しかた ･･･････････････ 32
ふろ予約運転のしかた ･････････････････ 33
暖房運転のしかた ･････････････････････ 35
浴室暖房運転のしかた
FKR-A98A-BSV、FBR-A98A-BV、
FBR-A98A-BTV をお使いの場合のみ ･･････ 36

リモコンの音量、音・声と
保温時間の変更のしかた ･･････････ 37
冬期の凍結による破損予防 ･････････････ 39
日常の点検・手入れのしかた ･･･････････ 43
故障かな？と思ったら ･････････････････ 45
アフターサービスについて ･････････････ 49
主な仕様 ･･･････････････････････････ 50
保証書 ････････････････････････････ 裏表紙

取扱説明書

FT−368RSA−Aシリーズ
FT−368FSA−Aシリーズ
FT−248RSA−Aシリーズ
FT−248FSA−Aシリーズ

必ずお守りください（安全上の注意）

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

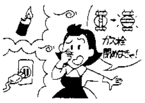
■注意・禁止内容の絵表示

⚠	感電注意	⃠	禁止
⚠	高温注意	⃠	火気禁止
⏚	アース必要	⃠	接触禁止
		⃠	分解禁止

⚠危険

ガス漏れ時の処置

火気禁止

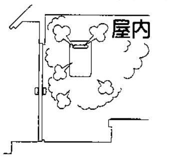


ガス漏れに気づいたときは、次の1～2の処置が終わるまでの間、絶対に
- 火をつけない。
- 電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。
- 周辺の電話も使用しない。

火や火花で引火し、火災のおそれがあります。

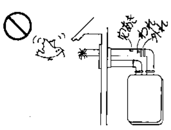
1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. 販売店または、最寄りのガス事業者（供給業者）に連絡する。

屋内設置の禁止（屋外設置形のみ）



- この本体は屋外設置形です。屋内（浴室内含む）への設置は、絶対にしないでください。
  一酸化炭素中毒の原因になります。

給・排気筒の外れ、穴あき、つまり（屋内設置形のみ）



- 給・排気筒が外れていたり、穴があいていないか確認してください。
- 給排気トップに鳥などの巣ができていたり、ゴミなどがつまったりしていないか確認してください。
  排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。

取扱説明書

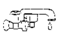
機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
5416712	13	03	1

FT－368RSA－Aシリーズ
FT－368FSA－Aシリーズ
FT－248RSA－Aシリーズ
FT－248FSA－Aシリーズ

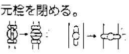
⚠警告

異常時・緊急時の処置

1. 給湯栓を閉める。



2. 運転スイッチを「切」にする。
3. ガス栓・給水元栓を閉める。



- 異常時（排気口から煙が出る、こげ臭いなど）または、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐに販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください。
  火災・感電・故障などの予防のため。

やけどに注意

- シャワーなどお湯を使用するときは、手でお湯の温度を確かめてから使用してください。
  やけど予防のため。

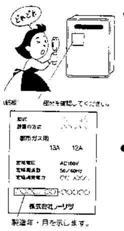
- 入浴の際には、手でお湯の温度を確認してから入浴してください。
  やけど予防のため。

（床暖房が設置されている場合）
- 床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしないでください。
  低温やけどの原因になります。

子供に注意

- 浴そうの循環アダプター近くで水に潜らないでください。
  思わぬ事故の原因になります。
  特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

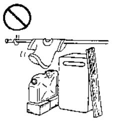
使用ガス、電源の確認


どれどれ
銘板
部分を確認してください。
型式
設置の方式
都市ガス用
13A　12A
定格電圧　AC100V
定格周波数　50/60Hz
定格消費電力
株式会社ノーリツ
製造年・月を示します。

- 銘板（ラベル）に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。
  表示以外のガスで使用すると、異常な燃焼・点火の時の爆発などの原因になります。
- 電源はAC100V,50Hzまたは60Hz用です。
  他の電源で使用すると、火災・感電の原因になります。

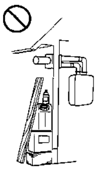
火災の予防

【屋外設置形の場合】



- 本体や排気口のまわりに燃えやすい物（洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など）を置かないでください。
  火災の原因になります。

【屋内設置形の場合】

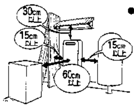


- 本体や給排気トップのまわりに燃えやすい物（洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など）を置かないでください。
  火災の原因になります。

⚠警告

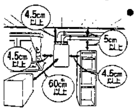
周囲の防火措置について

【屋外設置形の場合】



- 本体のまわりに燃えやすい物（樹木・木材・箱など）がある場合は、最低限必要な距離をとってください。
  火災予防のため。

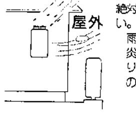
【屋内設置形の場合】



- 本体や給・排気筒のまわりに燃えやすい物（木材・棚・カーテンなどの布・箱など）がある場合は、最低限必要な距離をとってください。
  火災予防のため。

※アフターサービス上の寸法です。

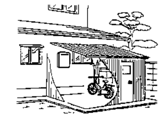
屋外設置の禁止（屋内設置形のみ）



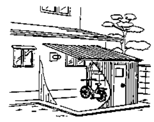
- この本体は屋内設置形です。屋外への設置は絶対にしないでください。
  雨水が侵入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。

波板囲いなどの禁止

【屋外設置形の場合】
- 増改築などによって、本体を屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをしないでください。
  一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



【屋内設置形の場合】
- 増改築などによって、給排気トップを屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをしないでください。
  一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



製品の設置・移動工事は

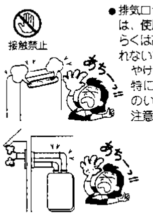
- 製品の設置・移動及び付帯工事は、販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。
  思わぬ事故を予防するため。

取扱説明書

FT－368RSA－Aシリーズ
FT－368FSA－Aシリーズ
FT－248RSA－Aシリーズ
FT－248FSA－Aシリーズ

⚠注意

やけどに注意


接触禁止
あちちー
あちちー

●排気口や排気筒のまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。
　やけど予防のため。
　特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

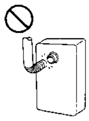
本体のまわりはきれいに

●本体のまわりはいつもきれいにしておいてください。
　まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、本体の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。

排気延長の禁止

（ＰＳ設置前方排気形のみ）

FT-368RSA4-AQ,　FT-368RSA4-AW6Q,
FT-368RSA4-AWQ,　FT-368RSA4-SW6Q,
FT-248RSA4-AQ,　FT-248RSA4-AW6Q



●この本体は排気筒による排気の延長はできません。
　不完全燃焼の原因になります。

用途について

●台所・お風呂などの給湯、シャワー、お風呂を沸かす、暖房以外の用途には使用しないでください。
　思わぬ事故を予防するため。
●本体や配管内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

お願い

アースの確認

アースする！

●この本体には、アースが必要ですので確認してください。
　本体が故障した場合、感電の原因になります。

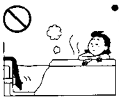
停電時の処置

●停電したときは、運転が停止します。
●停電後、設定した給湯温度表示・ふろ温度表示・ふろ湯量表示が、お買い上げ時の設定に変わる場合がありますので確認してから使用してください。
（電源プラグを抜いたときも同じです。）

電源プラグは確実に

●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。
　ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

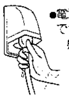
お風呂沸かし時の注意



●浴そうの循環アダプターを、タオルなどでふさがないでください。
　循環不良になり、お風呂沸かしができません。

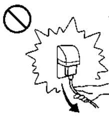
●追いだき中や追いだき後は、浴そうのお湯の温度が上部と下部で相当の温度差がある場合がありますので注意してください。
　やけど予防のため。

感電に注意



●電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。
　感電の原因になります。

抜き差しはプラグを持って



●電源プラグの抜き差しは、プラグを持っておこなってください。
　コードを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱・火災の原因になります。

本体・リモコンの分解禁止

分解禁止

●本体・リモコンは絶対に分解しないでください。
　故障の原因になります。

リモコンについて

●リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
　変形する場合があります。
●浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水型ですが、故意に水をかけないでください。
　故障の原因になります。
　（台所リモコン・増設リモコンは防水型ではありません。）
●台所リモコン・増設リモコンに炊飯器、電気ポットなどの蒸気を当てないでください。
　故障の原因になります。

取扱説明書

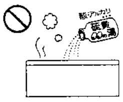
FT−368RSA−Aシリーズ
FT−368FSA−Aシリーズ
FT−248RSA−Aシリーズ
FT−248FSA−Aシリーズ

機器コード 5416712　部番号 13　通し番号 04　訂正記号 1

お願い

入浴剤や洗剤の注意

●硫黄（イオウ）・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は使用しないでください。
入浴剤や洗剤は注意文を十分にお読みになってからお使いください。
　本体の熱交換器が腐食する原因になります。



●入浴剤を使用して追いだきした時に、沸き上がり音や振動する音が出る場合は、それ以降その入浴剤の使用をやめてください。

太陽熱温水器との接続禁止

（ソーラー接続ユニットを使用する場合は除く）

●太陽熱温水器とは絶対に接続しないでください。
　お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出るなど、やけどの危険性が高くなります。
　また本体の故障の原因にもなります。

市販の補助用具使用について

●この本体の純正部品以外は使用しないでください。
　思わぬ事故を予防するため。
●水圧の低い地域では、泡沫水栓を使用しないでください。
●給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。
（わからないときは、販売店または、弊社窓口に確認してください。）

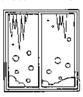
長期間使用しない場合

●長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。（　P41.42）

積雪時の注意

●積雪時には給・排気口の点検、除雪をおこなってください。
　給・排気口への積雪や屋根から落ちた雪により、給・排気口がふさがれて不完全燃焼し,本体の故障の原因になることがあります。

凍結に注意



●冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。
（　P39〜42）
　凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

排気ガスについて

●排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置してください。
増改築時も同様に注意してください。
　ガラスが割れたり、変色する原因になります。

特監法対象製品です（屋内設置形のみ）

●この製品の設置工事及び変更工事は、法律（特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律）に基づいておこない、工事完了後本体と（給）排気筒に法定のステッカーを貼り付けることになっていますので確認してください。

お願い

結露現象に注意

●水を出すときには、給湯器の運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すことはしないでください。
シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。
●お湯を出すときには、給湯器の運転スイッチが「入」であることを確認してお湯を出してください。
　運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すと、熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因となったり、電気部品の損傷につながります。

この製品は一般家庭用です

●業務用のような使い方をされると、製品の寿命を短くします。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

ガス事故防止

●使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

温泉水や自家用井戸水で使うと

●水質によっては、本体内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

日常のお手入れ

●浴そう,洗面台はこまめに掃除してください。
　湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。
●浴そうのフィルターはこまめに掃除してください。
　ポンプ故障の予防のため。

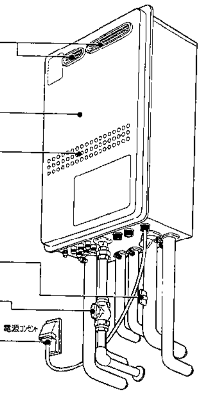
取扱説明書

FT−368RSA−Aシリーズ
FT−368FSA−Aシリーズ
FT−248RSA−Aシリーズ
FT−248FSA−Aシリーズ

各部のなまえとはたらき（本体）

本　体

FT-368RSA AQ, FT-368RSA-AW6Q, FT-368RSA-AWQ, FT-368RSA-SW6Q, FT-248RSA-AQ, FT-248RSA-AW6Q, FT-248RSA-AWQ
【屋外設置壁掛形】



排気口
燃焼した排気ガスを出します。

フロントカバー

給気口
燃焼用の空気を吸い込みます。

給水元栓

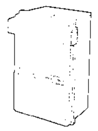
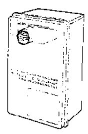
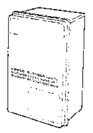
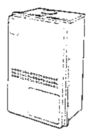
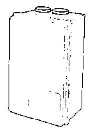
ガス栓

電源プラグ

※上のイラストは施工例です。
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

品名と外観

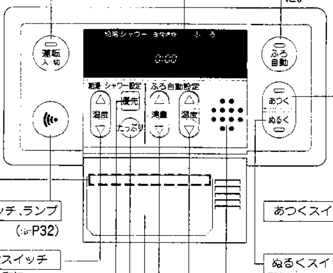
排気部の形状が異なり設置形態が変わります。

	PSアルコーブ設置	PS設置前方排気形	PS設置後方排気形	PS設置上方排気形
屋外設置形	FT-368RSA$_2$-AQ FT-368RSA$_2$-AW$_6$Q FT-368RSA$_2$-SW$_6$Q FT-248RSA$_2$-AQ FT-248RSA$_2$-AW$_6$Q	FT-368RSA$_4$-AQ FT-368RSA$_4$-AW$_6$Q FT-368RSA$_4$-AWQ FT-368RSA$_4$-SW$_6$Q FT-248RSA$_4$-AQ FT-248RSA$_4$-AW$_6$Q	FT-368RSA$_8$-AQ FT-368RSA$_8$-AW$_6$Q FT-368RSA$_8$-SW$_6$Q FT-248RSA$_8$-AQ FT-248RSA$_8$-AW$_6$Q	FT-368RSA$_9$-AQ FT-368RSA$_9$-AW$_6$Q FT-368RSA$_9$-SW$_6$Q FT-248RSA$_9$-AQ FT-248RSA$_9$-AW$_6$Q
				
屋内設置形	屋内設置強制給排気形（二本管）			
	FT-368FSA$_1$-AQ FT-368FSA$_1$-AW$_6$Q FT-368FSA$_1$-AWQ FT-368FSA$_1$-SW$_6$Q FT-248FSA$_1$-AQ FT-248FSA$_1$-AW$_6$Q FT-248FSA$_1$-AWQ			
				

各部のなまえとはたらき（リモコン-1）

浴室リモコン（FBR-A98A-V）(RC-6308S)＜別売品＞

（浴室に取り付けます）



運転スイッチ, ランプ
運転の入・切に。

表示画面
使用状態を表示。
（☞次ページ）

ふろ自動スイッチ, ランプ
お風呂を沸かすときに。
（☞P25,26）
リモコンの音量、音・声/保温時間の変更のときに。（☞P37,38）

リモコン名称
※FBR-A98A-Vの名称は、カバーの表（閉じた状態）に記載しています。

呼び出しスイッチ, ランプ
（☞P32）

給湯温度設定スイッチ
お湯の温度の設定に。
（☞P23,24）

優先スイッチ
（☞P24）

たっぷりスイッチ
（☞P30）

カバー（開いた状態です）

あつくスイッチ, ランプ
（☞P29）

ぬるくスイッチ, ランプ
（☞P31）

スピーカ

ふろ温度設定スイッチ
（☞P27）

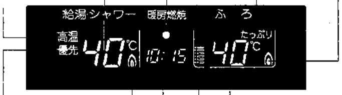
ふろ湯量設定スイッチ
（☞P28）

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

テレビリモコン（FBR-A98A-V）(RC-6308SV-1)をお使いの場合
テレビ部分の操作については、テレビリモコンの取扱説明書をごらんください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。



高温表示

給湯温度表示
（例：40℃）

暖房燃焼ランプ

たっぷり表示

ふろ燃焼表示

優先表示
この表示が出ているリモコンで、お湯の温度が調節できます。
（☞P24）

給湯燃焼表示

ふろ温度表示
（例：40℃）

ふろ湯量表示

時刻表示
（例：10:15）

故障表示
※不具合が生じたとき、時刻表示が消えて故障表示します。（☞P48）

防水型増設リモコン（RC-6001B）＜別売品＞

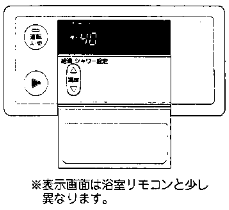
シャワールームなどから
- 運転スイッチの「入／切」
- 給湯温度の設定
- 呼び出し

ができます。

＜給湯温度の設定のしかた＞
「優先」を切り替えてから給湯温度設定スイッチで設定する。（24ページ参照）

●「優先」の切り替えかた
運転スイッチを押していったん「切」にし、再度運転スイッチを押して、表示画面に「優先」を表示させる。

シャワーなどお湯を使用中のとき（表示画面に給湯燃焼表示「🔥」を表示しているとき）は、「優先」を切り替えないでください。

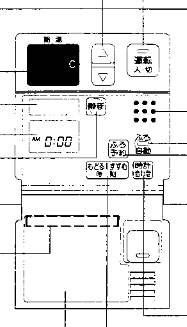


※表示画面は浴室リモコンと少し異なります。

各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

台所リモコン(FKR-A98A-SV)(RC-6312M)<別売品>

(台所などに取り付けます)



給湯温度設定スイッチ
お湯の温度の設定に。
(P23,24)

表示画面
使用状態を表示。
(次ページ)

静音スイッチ
夜など、暖房開始時の運転音が気になるときに。
(P35)

リモコン名称
※FKR-A98A-SVの名称は、カバーの表(閉じた状態)に記載しています。

運転スイッチ、ランプ
運転の入・切に。

スピーカ

ふろ自動スイッチ、ランプ
お風呂を沸かすときに。
(P25,26)
リモコンの音量、音・声/保温時間の変更のときに。
(P37,38)

ふろ予約運転スイッチ
お風呂沸かしを予約するときに。 (P33,34)

時計合わせスイッチ
時計を合わせるときに。
(P22)

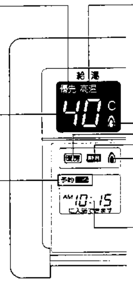
時刻設定スイッチ
時刻を設定するときに。
(P22,33,34)

カバー(開いた状態です)

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。



優先表示
この表示が出ているリモコンで、お湯の温度が調節できます。
(P24)

給湯温度表示
(例:40℃)

ふろ予約表示

高温表示

給湯燃焼表示

暖房表示

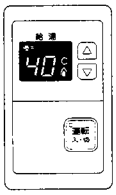
静音表示

暖房燃焼表示

時刻表示
(例: AM10:15)

故障表示
※不具合が生じたとき、時刻表示が消えて故障表示します。 (P48)

増設リモコン(RC-6001A)<別売品>



寝室やリビングルームなどから
・運転スイッチの「入/切」
・給湯温度の設定
ができます。

<給湯温度の設定のしかた>
「優先」を切り替えてから給湯温度設定スイッチで設定する。
(24ページ参照)

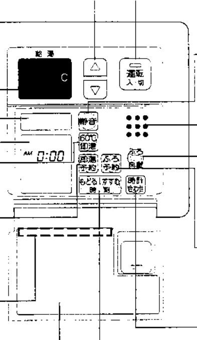
●「優先」の切り替えかた
運転スイッチを押していったん「切」にし、再度運転スイッチを押して、表示画面に「優先」を表示させる。

シャワーなどお湯を使用中のとき(表示画面に給湯燃焼表示「🔥」を表示しているとき)は、「優先」を切り替えないでください。

各部のなまえとはたらき(リモコン-3)

台所リモコン(FKR-A98A-JSV)(RC-6317M)<別売品>

(台所などに取り付けます)



給湯温度設定スイッチ
お湯の温度の設定に。
(P23,24)

表示画面
使用状態を表示。
(次ページ)

60℃即湯スイッチ
即湯運転をするときに。
(即湯ユニットの取扱説明書)

即湯予約スイッチ
即湯運転を予約するときに。
(即湯ユニットの取扱説明書)

リモコン名称
※FKR-A98A-JSVの名称は、カバーの表(閉じた状態)に記載しています。

運転スイッチ、ランプ
運転の入・切に。

静音スイッチ
夜など、暖房開始時の運転音が気になるときに。
(P35)

スピーカ

ふろ自動スイッチ、ランプ
お風呂を沸かすときに。
(P25,26)
リモコンの音量、音・声/保温時間の変更のときに。
(P37,38)

ふろ予約運転スイッチ
お風呂沸かしを予約するときに。 (P33,34)

時計合わせスイッチ
時計を合わせるときに。
(P22)

時刻設定スイッチ
時刻を設定するときに。
(P22,33,34)

カバー(開いた状態です)

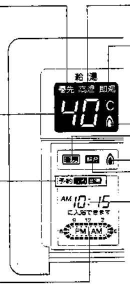
※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

即湯ユニットをお使いの場合

即湯運転・即湯予約運転の操作については、即湯ユニットの取扱説明書をごらんください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。



優先表示
この表示が出ているリモコンで、お湯の温度が調節できます。
(P24)

給湯温度表示
(例:40℃)

予約運転表示
ふろ予約運転時、即湯予約運転時にそれぞれ表示します。

即湯予約時刻表示
(即湯ユニットの取扱説明書)

高温表示

即湯表示
(即湯ユニットの取扱説明書)

給湯燃焼表示

暖房表示

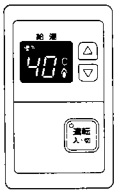
暖房燃焼表示

静音表示

時刻表示
(例: AM10:15)

故障表示
※不具合が生じたとき、時刻表示が消えて故障表示します。 (P48)

増設リモコン(RC-6001A)<別売品>



※表示画面は台所リモコンと少し異なります。

寝室やリビングルームなどから
・運転スイッチの「入/切」
・給湯温度の設定
ができます。

<給湯温度の設定のしかた>
「優先」を切り替えてから給湯温度設定スイッチで設定する。
(24ページ参照)

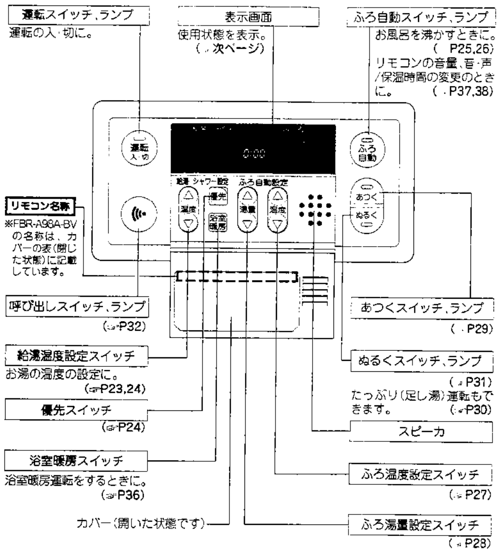
●「優先」の切り替えかた
運転スイッチを押していったん「切」にし、再度運転スイッチを押して、表示画面に「優先」を表示させる。

シャワーなどお湯を使用中のとき(表示画面に給湯燃焼表示「🔥」を表示しているとき)は、「優先」を切り替えないでください。

各部のなまえとはたらき(リモコン-4)

浴室リモコン(FBR-A98A-BV)(RC-6309S)<別売品>

(浴室に取り付けます)



運転スイッチ,ランプ
運転の入・切に。

表示画面
使用状態を表示。
(☞次ページ)

ふろ自動スイッチ,ランプ
お風呂を沸かすときに。
(☞P25,26)
リモコンの音量,音・声/保温時間の変更のときに。(☞P37,38)

リモコン名称
※FBR-A98A-BVの名称は、カバーの表(閉じた状態)に記載しています。

呼び出しスイッチ,ランプ
(☞P32)

給湯温度設定スイッチ
お湯の温度の設定に。
(☞P23,24)

優先スイッチ
(☞P24)

浴室暖房スイッチ
浴室暖房運転をするときに。
(☞P36)

カバー(開いた状態です)

あつくスイッチ,ランプ
(☞P29)

ぬるくスイッチ,ランプ
(☞P31)
たっぷり(足し湯)運転もできます。(☞P30)

スピーカ

ふろ温度設定スイッチ
(☞P27)

ふろ湯量設定スイッチ
(☞P28)

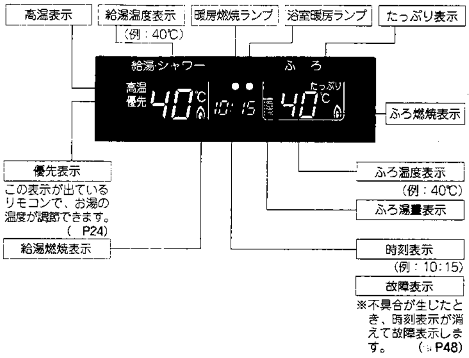
※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

テレビリモコン(FBR-A98A-BTV)(RC-6309SV-1)をお使いの場合

テレビ部分の操作については、テレビリモコンの取扱説明書をごらんください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。



高温表示

給湯温度表示
(例:40℃)

暖房燃焼ランプ

浴室暖房ランプ

たっぷり表示

ふろ燃焼表示

優先表示
この表示が出ているリモコンで、お湯の温度が調節できます。
(☞P24)

給湯燃焼表示

ふろ温度表示
(例:40℃)

ふろ湯量表示

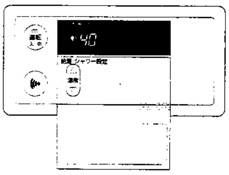
時刻表示
(例:10:15)

故障表示
※不具合が生じたとき、時刻表示が消えて故障表示します。(☞P48)

防水型増設リモコン(RC-6001B)<別売品>

シャワールームなどから
- 運転スイッチの「入/切」
- 給湯温度の設定
- 呼び出し

ができます。



※表示画面は浴室リモコンと少し異なります。

<給湯温度の設定のしかた>
「優先」を切り替えてから給湯温度設定スイッチで設定する。(24ページ参照)

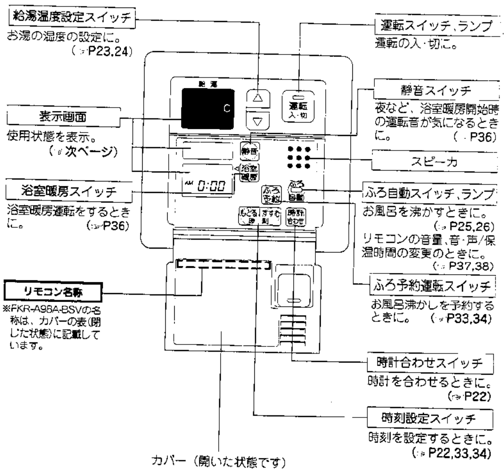
●「優先」の切り替えかた
運転スイッチを押していったん「切」にし、再度運転スイッチを押して、表示画面に「優先」を表示させる。

シャワーなどお湯を使用中のとき(表示画面に給湯燃焼表示「🔥」を表示しているとき)は、「優先」を切り替えないでください。

各部のなまえとはたらき(リモコン-5)

台所リモコン(FKR-A98A-BSV)(RC-6309M)<別売品>

(台所などに取り付けます)



給湯温度設定スイッチ
お湯の温度の設定に。
(☞P23,24)

表示画面
使用状態を表示。
(☞次ページ)

浴室暖房スイッチ
浴室暖房運転をするときに。(☞P36)

リモコン名称
※FKR-A98A-BSVの名称は、カバーの表(閉じた状態)に記載しています。

カバー (開いた状態です)

運転スイッチ,ランプ
運転の入・切に。

静音スイッチ
夜など、浴室暖房開始時の運転音が気になるときに。(☞P36)

スピーカ

ふろ自動スイッチ,ランプ
お風呂を沸かすときに。
(☞P25,26)
リモコンの音量,音・声/保温時間の変更のときに。
(☞P37,38)

ふろ予約運転スイッチ
お風呂沸かしを予約するときに。(☞P33,34)

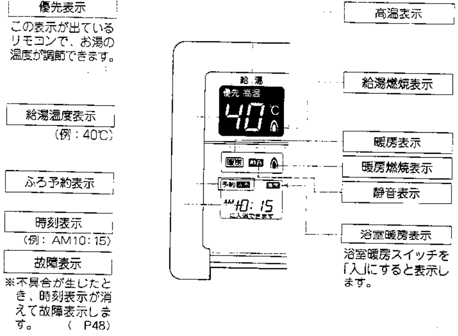
時計合わせスイッチ
時計を合わせるときに。
(☞P22)

時刻設定スイッチ
時刻を設定するときに。
(☞P22,33,34)

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。



優先表示
この表示が出ているリモコンで、お湯の温度が調節できます。

給湯温度表示
(例:40℃)

ふろ予約表示

時刻表示
(例:AM10:15)

故障表示
※不具合が生じたとき、時刻表示が消えて故障表示します。(☞P48)

高温表示

給湯燃焼表示

暖房表示

暖房燃焼表示

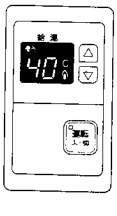
静音表示

浴室暖房表示
浴室暖房スイッチを「入」にすると表示します。

増設リモコン(RC-6001A)<別売品>

寝室やリビングルームなどから
- 運転スイッチの「入/切」
- 給湯温度の設定

ができます。



<給湯温度の設定のしかた>
「優先」を切り替えてから給湯温度設定スイッチで設定する。(24ページ参照)

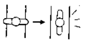
●「優先」の切り替えかた
運転スイッチを押していったん「切」にし、再度運転スイッチを押して、表示画面に「優先」を表示させる。

シャワーなどお湯を使用中のとき(表示画面に給湯燃焼表示「🔥」を表示しているとき)は、「優先」を切り替えないでください。

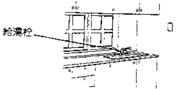
初めてお使いになるときは

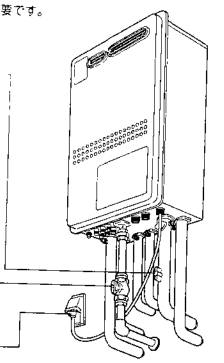
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。
1～5 の手順でおこなってください。

1 給水元栓を全開にする。

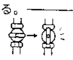


2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。





3 ガス栓を全開にする。



4 電源プラグを差し込む。

5 ポンプの呼び水をする。(浴室リモコンで操作)

① 運転スイッチ押す

② ふろ自動スイッチ押す

③ 浴そうの循環アダプターから水が出てくることを確認する

リモコンの表示が消えて故障表示「!!!」が出たときは、運転スイッチをいったん「切」にし、もう一度①よりやり直してください。

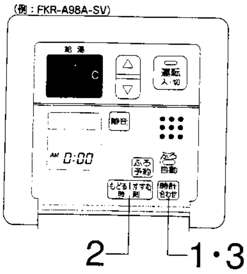
④ ふろ自動スイッチ押す

現在時刻を合わせる

※台所リモコン(別売品)がない場合は、時刻表示しないため以下の操作は不要です。

運転スイッチ「入・切」に関係なく設定できます。(下の画面表示は運転スイッチ「切」の状態です。)

(例：FKR-A98A-SV)


給湯
C
運転 入・切
静音
AM 0:00
ふろ予約
ふろ自動
もどる｜すすむ 時刻
時計合わせ
2
1・3

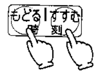
※リモコンFKR-A98A-JSV、FKR-A98A-BSVの場合、時刻合わせに関係するスイッチはFKR-A98A-SVと同じです。

ここではリモコンFKR-A98A-SVのスイッチ・表示画面でご説明します

1 時計合わせスイッチ押す

〈AM 0:00〉が点滅します。

2 時刻を合わせる

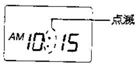


一度押す毎に1分ずつ変わります。押し続けると10分ずつ変わります。

例：「午前10時15分」のとき

3 時計合わせスイッチ押す

点滅から点灯に変わり、時計が動き出します。



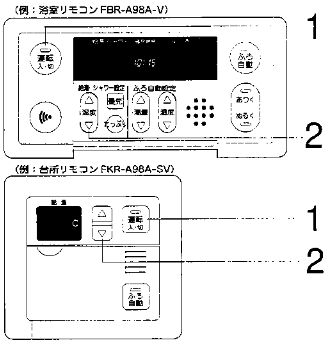
使いかた

お湯の出しかた

マークの意味
♪：受付音でお知らせ
◌：女性の声でお知らせ

(例：浴室リモコン FBR-A98A-V)

(例：台所リモコン FKR-A98A-SV)


運転 入・切
10:15
ふろ自動
給湯・シャワー設定
優先
温度
たっぷり
ふろ自動設定
湯量
温度
あつく
ぬるく
給湯
C
運転 入・切
ふろ自動
1
2
1
2

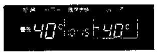
1 ここでは浴室リモコンでご説明します

<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチ押す

♪運転「入」音が鳴ります。

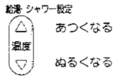
点灯



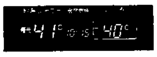
前回に設定した温度
(例：40℃)

<一度設定すると記憶します>

2 温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)

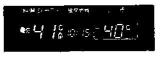

給湯 シャワー設定
温度
あつくなる
ぬるくなる

◌"給湯温度が変更されました"



お湯の温度

3 給湯栓を開ける



燃焼表示点灯

4 給湯栓を閉める

燃焼表示消灯

(℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

調節範囲	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
	食器洗いなど	シャワー、給湯など						給湯など					高温

サーモ付混合水栓の場合は、リモコンのお湯の温度設定をご希望の温度の約10℃アップに設定すると、ちょうどよくなります。

お湯の温度は、《優先》を表示しているリモコンで調節します
(浴室リモコン・台所リモコンの両方がある場合)

浴室リモコンで調節したいが優先表示がついていない

優先 を押す。

◌"給湯温度が変更できます"

《優先》を表示し、そのリモコンでお湯の温度の調節ができます。

台所リモコンで調節したいが優先表示がついていない

運転 入・切 を一度「切」にし、再度「入」にする。

※ふろ運転中にこの操作をするとふろ運転が停止します。

※浴室リモコン・台所リモコンの両方がある場合、各リモコンで設定温度がそれぞれ違っていたときは、優先切り替え時に
◌"給湯温度が変更されました"
◌"あついお湯が出ます"(60℃時)
等お知らせします。

⚠警告 やけど予防のために。

高温注意

- シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 60℃に設定したときは、
  - ◌"あついお湯が出ます"
  - 高温表示が約10秒間点滅後、点灯

  でお知らせします。
- 60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。表示の温度をよく確かめてから使用してください。
- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。
- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

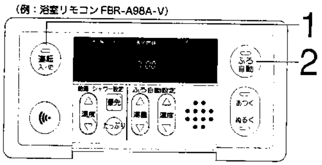
約10秒間点滅→点灯

<浴室リモコン表示画面>

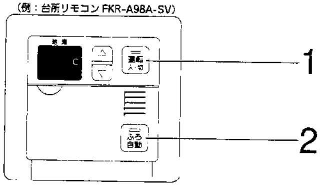
使いかた

ふろ自動運転のしかた／おふろの沸かし直しかた

（例：浴室リモコン FBR-A98A-V）


運転 入・切
ふろ自動
あつく
ぬるく
給湯 シャワー設定
ふろ自動設定
優先
温度
湯量
たっぷり
1
2

（例：台所リモコン FKR-A98A-SV）


給湯
運転 入・切
ふろ自動
1
2

ここでは浴室リモコンでご説明します

運転前の準備

1．浴そうの排水栓を閉める。

2．浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
3．浴そうのふたをする。

ふろ温度やふろ湯量の調節・変更のしかたは、27～28ページをご覧ください。

初期設定（工場出荷時）
・ふろ温度 ‥‥ 40℃
・ふろ湯量 ‥‥ 全自動タイプ 43cm（水位）
自動タイプ 200ℓ

残り湯を沸かし直すこともできます

＜全自動タイプの場合＞

お湯が減っていれば、設定したふろ湯量（水位）まで足し湯してから、設定温度に沸き上げます。

＜自動タイプの場合＞

以下の点にご注意ください。

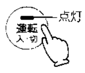
- ●残り湯が循環口より下にある場合、残り湯の分だけ沸き上がり量が増えます。
- ●残り湯が循環口より上にある場合、沸き上がり量に多少のばらつきが出ます。
- ●残り湯が設定湯量近く入っている場合は、あつく（追いだき）運転により沸かし直してください。（☞P29）

●お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。
●お湯が浴そうの循環アダプターから出たり止まったりしますが、異常ではありません。
●ふろ自動運転が完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。（自動タイプのみ）

マークの意味
♪：受付音でお知らせ
○：女性の声でお知らせ

＜運転スイッチ「切」のとき＞

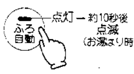
1 運転スイッチ押す



♪運転「入」音が鳴ります。

表示

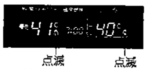
2 ふろ自動スイッチ押す


点灯 → 約10秒後点滅（お湯はり時）
ふろ自動

○"お湯張りをします"

ランプが点灯し、お湯はりを開始します。約10秒後ランプが点滅に変わります。

お湯はりがおわると、追いだきします。



点滅（お湯はり中） 点滅（追いだき中）

入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わり、ブザー（ピピピ音）でお知らせします。

沸き上がり

メロディでお知らせ
＋
○"おふろが沸きました"

全自動タイプの場合
約4時間、自動追いだき保温・自動足し湯を続けます。
※保温時間は変更できます。（☞**P37,38**）

自動タイプの場合
約4時間、自動追いだき保温を続けます。
※保温時間は変更できます。（☞**P37,38**）

⚠警告

高温注意 **やけど予防のために。**

お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。お湯はりが終わると給湯設定温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときはご注意ください。

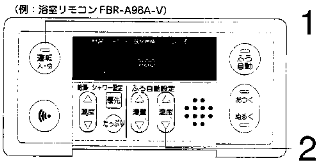
・途中でふろ自動運転をやめたいとき
・沸き上がり後、自動追いだき保温・自動足し湯（全自動タイプのみ）・ごきげんオート（全自動タイプのみ）の必要がないとき

もう一度ふろ自動スイッチを押す。
（ランプ消灯）

使いかた

ふろ温度の調節のしかた

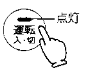
（例：浴室リモコン FBR-A98A-V）


運転 入・切
ふろ自動
あつく
ぬるく
給湯 シャワー設定
ふろ自動設定
優先
温度
湯量
たっぷり
2

1 ふろ温度は、初期設定（工場出荷時）を40℃にしてありますが、お好みの温度に変更することができます。
一度設定した温度は、次回変更するまで記憶しています。

＜運転スイッチ「切」のとき＞

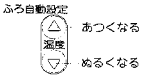
1 運転スイッチ押す



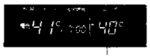
♪運転「入」音が鳴ります。

表示

2 ふろ温度設定スイッチで ふろ温度を調節する


ふろ自動設定
温度
あつくなる
ぬるくなる

ふろ温度を変更すると、○"ふろ温度が変更されました"



ふろ温度（例：40℃）

（℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。）

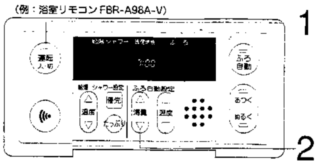
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう				あつめ				

使いかた

ふろ湯量の調節のしかた

マークの意味
♪：受付音でお知らせ
○：女性の声でお知らせ

（例：浴室リモコン FBR-A98A-V）


給湯 シャワー 追焚中 ふろ
7:00
運転 入・切
ふろ自動
あつく
ぬるく
給湯 シャワー設定
ふろ自動設定
優先
温度
湯量
たっぷり
2

1 ふろ湯量は、初期設定（工場出荷時）を43cm（全自動タイプの場合）または200ℓ（自動タイプの場合）にしてありますが、お好みの湯量（水位）に変更することができます。
一度設定した湯量は、次回変更するまで記憶しています。

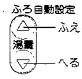
＜運転スイッチ「切」のとき＞

1 運転スイッチ押す

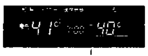
♪運転「入」音が鳴ります。

表示

2 ふろ湯量設定スイッチで ふろ湯量を調節する

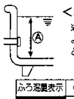

ふろ自動設定
湯量
ふえる
へる

ふろ湯量を変更すると、○"ふろ湯量が変更されました"



ふろ湯量表示

全自動タイプの場合



＜水位の目安＞
浴槽の形状などにより、実際の水位と異なります。

ふろ湯量表示	Ⓐの寸法
	60cm
	57cm
	53cm
	50cm
	46cm
	43cm 初期設定
	39cm
	36cm
	32cm
	29cm
	25cm

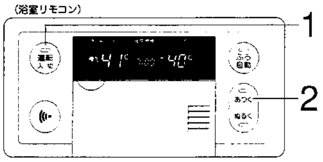
自動タイプの場合

ふろ湯量表示	設定湯量	浴そうの大きさ(目安)
	330ℓ	
	300ℓ	1600タイプ
	270ℓ	
	245ℓ	1400タイプ
	220ℓ	
	200ℓ	1200タイプ
	180ℓ	1100タイプ
	165ℓ	900タイプ
	150ℓ	800タイプ
	140ℓ	洋バス
	130ℓ	

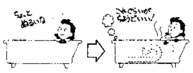
使いかた

あつく(追いだき)運転のしかた

(浴室リモコン)


1
2
運転 入・切
ふろ自動
あつく
ぬるく

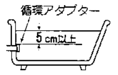
お湯の温度がふろ設定温度より低い場合は設定温度まで、お湯の温度がふろ設定温度以上の場合はお湯の温度＋約1℃まで、追いだきします。(最高50℃まで)


ちょっとぬるいな
これぐらいがちょうどいい!

<運転スイッチ「切」のとき>

運転前の準備

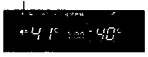
浴そうの循環アダプター上部より5㎝以上お湯(または水)が入っているか確認する。


循環アダプター
5㎝以上

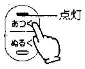
1 運転スイッチ 押す

♪運転「入」音が鳴ります。

表示



2 あつくスイッチ 押す



○"あつく"

追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

[illegible]

もう一度
あつくスイッチを
押す。
(ランプ消灯)

- 自動タイプの場合、あつく(追いだき)運転でお風呂の沸かし直しをしてください。
- あつく(追いだき)運転は、ふろ自動運転のお湯はり中は使用できません。

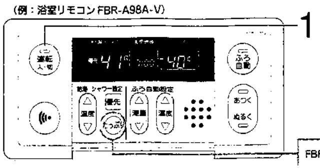
II－18

使いかた

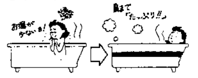
たっぷり(足し湯)運転のしかた

マークの意味
♪：受付音でお知らせ
○：女性の声でお知らせ

(例：浴室リモコンFBR-A98A-V)


1
運転 入・切
ふろ自動
給湯 シャワー設定
優先
温度
たっぷり
ふろ自動設定
湯量
温度
あつく
ぬるく
FBR-A98A-BVの場合
浴室暖房
2

スイッチを押すと、約20ℓお湯が増えます。


お湯が少ない!
肩までたっぷり!!

<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチ 押す

♪運転「入」音が鳴ります。

表示

2 たっぷりスイッチ 押す

○"たっぷり"

表示

FBR-A98A-BVの場合

ぬるくスイッチを2秒間押す

あつく
ぬるく
2秒間押す
点滅

○"たっぷり"

たっぷり表示が点灯し、お湯を約20ℓ足し湯し、自動的に止まります。
(お湯の温度はふろ設定温度です。)

[illegible]

もう一度
たっぷりスイッチを
押す。
(たっぷり表示消灯)

FBR-A98A-BVの場合

もう一度
ぬるく
スイッチ
を押す

- たっぷり(足し湯)運転中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ設定温度のお湯がでます。
- たっぷり(足し湯)運転はふろ自動運転のお湯はり中は使用できません。

取扱説明書

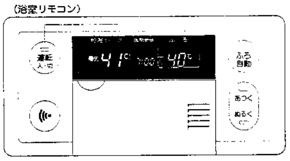
機器コード	[illegible]	通し番号	訂正番号
5416712	13	10	1

FT－368RSA－Aシリーズ
FT－368FSA－Aシリーズ
FT－248RSA－Aシリーズ
FT－248FSA－Aシリーズ

使いかた

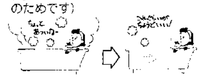
ぬるく運転のしかた

(浴室リモコン)


運転 入・切
ふろ自動
あつく
ぬるく

1 スイッチを押すと、ふろ設定温度より約1℃下げるために必要な水と約3ℓのお湯(全自動タイプの場合)、10ℓの水と約3ℓのお湯(自動タイプの場合)がはいります。
(約3ℓのお湯は、次の運転の準備のためです)

2

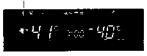

ちょっとあっつカー
これぐらいがちょうどいい!

<運転スイッチ「切」のとき>

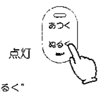
1 運転スイッチ 押す

♪運転「入」音が鳴ります。

表示



2 ぬるくスイッチ 押す



○"ぬるく"

(全自動タイプの場合)
ふろ設定温度より約1℃下げるために必要な水がはいり(その後ランプ消灯)、約3ℓのお湯がはいってから停止します。
(自動タイプの場合)
10ℓの水がはいり(その後ランプ消灯)、約3ℓのお湯がはいってから停止します。

ぬるく運転(またはたっぷり(足し湯)運転)をやめたい時

もう一度ぬるくスイッチを押す。
(ランプ消灯)

※約3ℓのお湯を入れてから停止します。(ぬるく運転のみ)

- ぬるく運転は、給湯使用中またはふろ自動運転のお湯はり中は使用できません。
- ぬるく運転中に台所給湯栓を開けると、ぬるく運転は中止されます。
- たっぷり(足し湯)運転はふろ自動運転のお湯はり中は使用できません。
- たっぷり(足し湯)運転中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ設定温度のお湯が出ます。

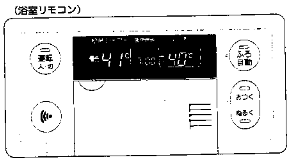
II－19

使いかた

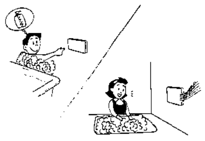
浴室からの呼び出しかた
(台所リモコンがある場合)

マークの意味
♪：受付音でお知らせ
○：女性の声でお知らせ

(浴室リモコン)


運転 入・切
ふろ自動
あつく
ぬるく

台所側を呼び出すことができます。



呼び出しスイッチ 押す

メロディ音で呼び出します。

- 呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。
- 台所リモコンがない場合は、浴室リモコンでのみ呼び出し音が鳴ります。

取扱説明書

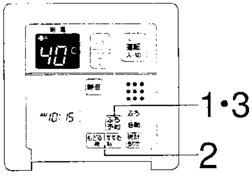
FT－368RSA－Aシリーズ
FT－368FSA－Aシリーズ
FT－248RSA－Aシリーズ
FT－248FSA－Aシリーズ

使いかた

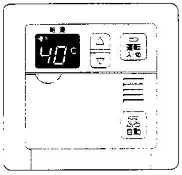
ふろ予約運転のしかた

（台所リモコンがある場合）

（例：台所リモコン FKR-A98A-SV）



＜フタをした状態のとき＞



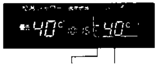
FKR-A98A-SV、FKR-A98A-JSVの場合、スイッチ・表示部など異なりますが、ふろ予約運転に関するスイッチ・表示は同じです。

ここではFKR-A98A-SVでご説明します

運転前の準備

1．浴そうの排水栓を閉める。
2．浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
3．浴そうのふたをする。
4．沸き上がり時のふろ温度とふろ湯量を確認する。

〈浴室リモコン表示画面〉



5．現在時刻が正しいかどうか確認する。

- ●予約時刻の60分前までには予約してください。予約する時刻は、沸き上がり時刻です。（運転を開始する時刻ではありません。）

⚠警告

やけど予防のために。

高温注意

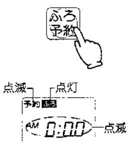
お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。お湯はりが終わると給湯設定温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときはご注意ください。

- ●運転スイッチ「入・切」に関係なく予約運転できます。（イラストは「入」の状態です。）
- ●前日などの残り湯(水)があるとき、または、予約運転中に給湯を使用すると、沸き上がり時刻が遅れる場合があります。

マークの意味
♪：受付音でお知らせ
○：女性の声でお知らせ

＜一度設定すると記憶します＞

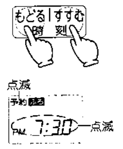
1 ふろ予約スイッチ押す



一度、2で予約時刻を設定していると、その時刻を表示します。

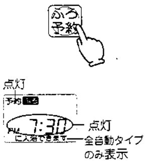
2 予約時刻を合わせる

（変える必要がない場合3へ）

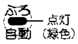


一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。
※予約時刻＝沸き上がり時刻

3 予約時刻を確認しふろ予約スイッチ押す



ふろ自動ランプが点灯します。

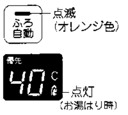


予約運転が始まる前に予約運転をやめたい時

もう一度ふろ予約スイッチを押す。

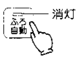
予約運転開始

予約した時刻にお風呂が沸き上がるように、約30〜60分前に自動運転を開始します。

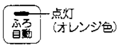


予約運転が始まったあとで予約運転をやめたい時

ふろ自動スイッチを押す。
（ランプ消灯）



予約運転終了



♪メロディでお知らせ ＋ ○"おふろが沸きました"

全自動タイプの場合

約4時間、自動追いだき保温・自動足し湯を続けます。
※保温時間は変更できます。（☞P37,38）

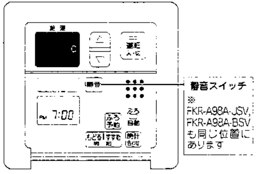
自動タイプの場合

約4時間、自動追いだき保温を続けます。
※保温時間は変更できます。（☞P37,38）

使いかた

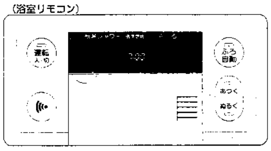
暖房運転のしかた

（例：台所リモコン FKR-A98A-SV）



※FKR-A98A-JSV, FKR-A98A-BSVも同じ位置にあります

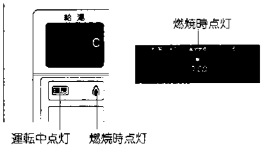
（浴室リモコン）



1 暖房する部屋の放熱器の運転スイッチを「入」にする

本体が運転します。

＜台所リモコン表示画面＞　＜浴室リモコン表示画面＞



2 放熱器の温度調節をする

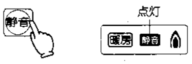
（温度調節機能のある放熱器のみ）

設定温度に合わせて、本体が能力を調節します。

- ●運転スイッチの「入・切」に関係なく暖房運転できます。（イラストは「切」の状態です）
- ●放熱器の運転方法・温度調節の方法については、放熱器側の取扱説明書にしたがってください。
- ●暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。

静音スイッチの使いかた

夜など、暖房開始時の運転音が気になるときに静音スイッチを押してください。



暖房時の運転音を下げて運転します。
（このとき暖房能力は少し低下します。）

静音スイッチのはたらき

通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音スイッチを押すことで暖房能力を低下させ、運転音を下げることができます。

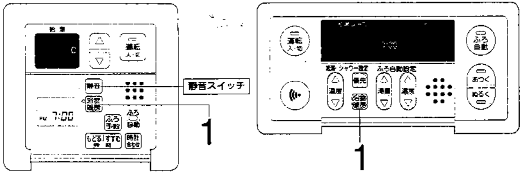
※静音運転をやめるときは、もう一度静音スイッチを押してください。

使いかた

浴室暖房運転のしかた

（FKR-A98A-BSV, FBR-A98A-BVをお使いの場合）

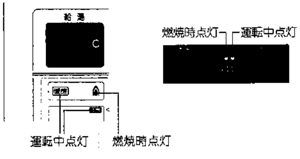
（台所リモコン FKR-A98A-BSV）　（浴室リモコン FBR-A98A-BV）



便利な使いかた　*ふろ自動運転時に同時に浴室暖房スイッチを入れておくと、お風呂が沸き上がった頃には浴室も暖まっています。*

1 浴室暖房スイッチを押す

＜台所リモコン表示画面＞　＜浴室リモコン表示画面＞



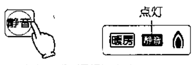
2 暖房乾燥機の温度調節をする

設定温度に合わせて、本体が能力を調節します。

- ●運転スイッチの「入・切」に関係なく暖房運転できます。（イラストは「切」の状態です）
- ●暖房乾燥機の温度調節の方法については、暖房乾燥機側の取扱説明書にしたがってください。
- ●暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。

静音スイッチの使いかた

夜など、暖房開始時の運転音が気になるときに静音スイッチを押してください。



暖房時の運転音を下げて運転します。
（このとき暖房能力は少し低下します。）

静音スイッチのはたらき

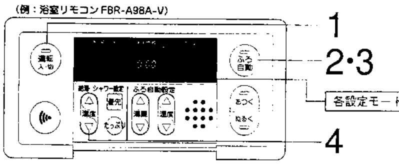
通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音スイッチを押すことで暖房能力を低下させ、運転音を下げることができます。

※静音運転をやめるときは、もう一度静音スイッチを押してください。

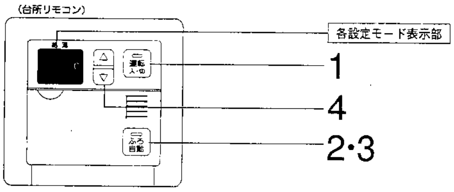
機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
5416712	13	12	1

リモコンの音量、声・音と保温時間の変更のしかた

(例：浴室リモコン FBR-A98A-V)



(台所リモコン)



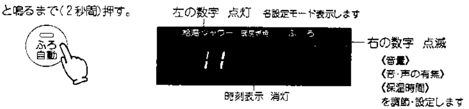
(ここでは浴室リモコンでご説明します)

1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ、ユーザー設定の変更ができます。

2 ふろ自動スイッチ　2秒間押す

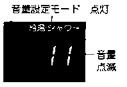
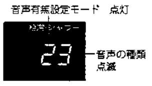
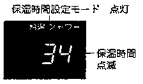
ピッと鳴るまで（2秒間）押す。



○“音量が変更できます”（はじめは「音量設定モード」を表示します。）

マークの意味
♪：受付音でお知らせ
○：女性の声でお知らせ

＝初期設定：工場出荷時

<table>
<tr><th>操作</th><th>3 左の数字
ふろ自動スイッチで</th><th>4 右の数字
給湯温度設定スイッチで　数字：大　数字：小</th></tr>
<tr><td>音量の変更</td><td>台所・浴室それぞれのリモコンで設定してください。
ふろ自動スイッチで「1」にする
○“音量が変更できます”
 </td><td>給湯温度設定スイッチで音量を設定する
変更されると、○“音量が変更されました”
<table><tr><th colspan="5">4段階で設定できます。（0は音が最小になります）</th></tr><tr><td>リモコン表示</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>音の大きさ</td><td>小</td><td>中</td><td>大</td><td>特大</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>音・声の有無の変更</td><td>台所・浴室それぞれのリモコンで設定してください。
ふろ自動スイッチで「2」にする
 </td><td>給湯温度設定スイッチで音・声の有無（種類）を設定する
変更されると、○“変更されました”
<table><tr><th colspan="5">4種類で設定できます。</th></tr><tr><td>リモコン表示</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>音・声の有無</td><td>音・声なし※</td><td>電子音</td><td>メロディ音</td><td>メロディ音＋音声</td></tr></table>※この設定でも「呼び出し音」「故障お知らせ音」「沸き上がりメロディ」（台所のみ）は鳴ります。</td></tr>
<tr><td>保温時間の変更</td><td>どちらのリモコンでも設定できます。
ふろ自動スイッチで「3」にする
 </td><td>給湯温度設定スイッチで保温時間を設定する
変更されると、○“変更されました”
<table><tr><th colspan="11">0～9時間の1時間きざみで設定できます。（0の場合は、沸き上げたあと保温しません。）</th></tr><tr><td>リモコン表示</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr></table>（単位：時間）</td></tr>
</table>

5 設定が完了すれば　運転スイッチ　押す　または　30秒放置する

そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。
使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。

冬期の凍結による破損予防 -1

冬期には本体や配管内の水が凍結し、破損することがありますので、以下の方法で凍結を予防する必要があります。

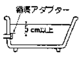
1. 給湯・ふろ回路の凍結予防

通常の寒さのとき ［外気温-15℃までで無風のとき］

給湯側もふろ側も、自動的に凍結予防します。

※電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

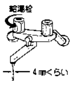
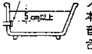
※リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

給湯側	気温が下がってくると、**凍結予防ヒータ**が自動的に作動して本体内を保温し、凍結を予防します。	凍結予防ヒータでは、給水・給湯配管や、給水元栓及びふろ配管などの凍結は予防できません。 必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。 （わからないときは、販売店に確認してください。）
ふろ側	＜浴そうの循環アダプターより上に水がないとき＞ **凍結予防ヒータ**で凍結予防します。（上記「給湯側」参照）	
	＜浴そうの循環アダプターより上に水があるとき＞ **ポンプ**で自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。 ※水が循環アダプター上部より5cm以上ある状態にしてください。	 水がないとポンプが空運転し、本体から大きな音が発生する場合があります。

冷え込みが厳しいとき ［外気温が極端に低くなる日（-15℃以下）や、それ以上の気温でも風のある日］

給湯側は以下の要領で、通水による凍結予防をしてください。
ふろ側は自動的に凍結予防します。

※電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

給湯側	1．運転スイッチを「切」にする。 2．ガス栓を閉める。 3．お風呂の給湯栓を開いて、少量の水（1分間に約400cc···太さ約4mm）を流したままにしておく。 ※サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。 4．流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。 ※結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが、凍結予防の処置の場合は気温が低いので問題ありません。 	●この方法は、本体だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。 ●サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。 ●この処置をしても凍結するおそれのある場合には、41～42ページの要領で水抜きをおこなってください。
ふろ側	**ポンプ**で自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。 ※水が循環アダプター上部より5cm以上ある状態にしてください。 ※リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。	 水がないとポンプが空運転し、本体から大きな音が発生する場合があります。

2. 暖房回路の凍結予防

自動的に凍結予防します。

※電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

※ガス栓は開いたままにしておいてください。

※リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

暖房回路	気温が下がってくると、**自動的に暖房運転（燃焼）**して暖房回路の水をあたため、凍結を予防します。	
	不凍液を使用している場合もあります。 （本体フロントカバー下部にラベルが貼ってある場合は不凍液を使用しています）	●不凍液を使用する場合は、弊社指定品を使用してください。 ●指定以外の不凍液は、本体故障の原因になりますので、使用しないでください。 ●不凍液の取り扱いは、不凍液の説明書に記載してある方法で正しく使用してください。

凍結して水が出ないとき

以下の処置をしてください。

※凍結して水が出なくなったら、暖房運転もしないでください。
※以下の処置でガス栓を閉めても、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。

1．ガス栓・給水元栓を閉める。
2．リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3．ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4．水が出るようになっても、本体や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。

- ●凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。本体の故障の原因となります。
- ●凍結により本体が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

冬期の凍結による破損予防 -2

長期間使用しないとき

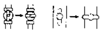
以下の要領で、水抜きによる凍結予防をしてください。(右ページイラストを参照してください)

⚠注意 お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
高温注意　やけど予防のため。

集合住宅の場合は、床やパイプシャフト内部に水がこぼれないよう容器などで排水を受けてください。

ガス元栓・給水元栓を閉める

1 ガス栓を閉める。
2 給水元栓を閉める。



ふろ側の水抜き

3 浴そう内の水を完全に排水する。
4 1)リモコンの運転スイッチを「入」にする。
 2)あつくスイッチを「入」にし、循環アダプターより排水することを確認し、2分程度そのままにする。
 (2階浴室など、浴そうが本体より高い位置にある場合は、ふろ水抜き栓①②を左にまわして開けたあと、あつくスイッチを「入」にし、ふろ水抜き栓②より排水することを確認する。) **注1, 注2**
 3)完全に排水したら、運転スイッチを「切」にする。
5 ふろ水抜き栓①②・ポンプ水抜き栓を左に回して開け排水する。

給湯側の水抜き

6 すべての給湯栓を全開にする。

7 1)給湯水抜き栓を左に回して開ける。
 2)エアーチャージ栓を左に回して開ける。
 (水抜き栓からお湯又は水が約850cc出ます。)
8 1)リモコンの運転スイッチを「入」にする。
 2)ふろ自動スイッチを押し、1分程度そのままにする。　注2

暖房側の水抜き

※本体フロントカバー下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認してください。
<不凍液が入っている場合>……以下の9の操作は必要ありません。
<不凍液が入っていない場合>…以下の9の操作で暖房側の水抜きしてください。ただし、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

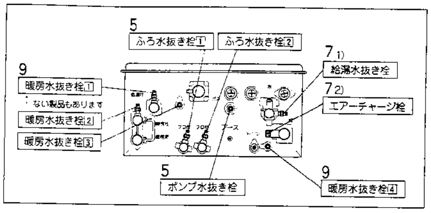
9 暖房水抜き栓①~④を左に回して開け、3分程度そのままにする。
 (暖房水抜き栓①がない製品もあります)

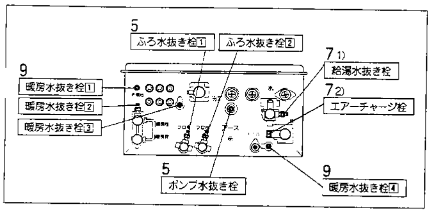
最後に

10 運転スイッチを「切」にする。
11 電源プラグを抜く。
 ぬれた手でさわらないで
12 すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓・エアーチャージ栓・すべての給湯栓を右にまわして閉める。

注1) ふろ側の水抜きをおこなったあとは、浴そうに水を流し込まないでください。
注2) リモコンに故障表示(562)(632)を表示する場合がありますが、異常ではありません。

<下から見た図>


5
ふろ水抜き栓①
ふろ水抜き栓②
9
暖房水抜き栓①
ない製品もあります
暖房水抜き栓②
暖房水抜き栓③
7 1)
給湯水抜き栓
7 2)
エアーチャージ栓
5
ポンプ水抜き栓
9
暖房水抜き栓④


5
ふろ水抜き栓①
ふろ水抜き栓②
9
暖房水抜き栓①
暖房水抜き栓②
暖房水抜き栓③
7 1)
給湯水抜き栓
7 2)
エアーチャージ栓
5
ポンプ水抜き栓
9
暖房水抜き栓④

水抜き後の再使用のとき

1. すべてのふろ水抜き栓・ポンプ水抜き栓・暖房水抜き栓・エアーチャージ栓、およびすべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、本体や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
5. ポンプの呼び水をする。(P21)

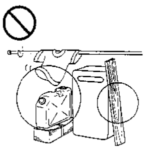
※通水後初めての暖房・ふろ使用で、リモコンに故障表示(543)(173)が出る場合
放熱器のスイッチとリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、本体の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

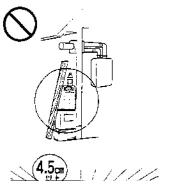
日常の点検・手入れのしかた

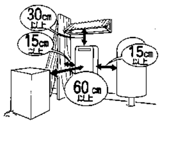
点　検 (月1回程度)

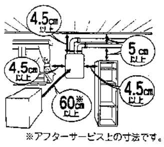
⚠注意 お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
高温注意　やけど予防のため。

チェック! 本体や排気口、給排気トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていませんか。

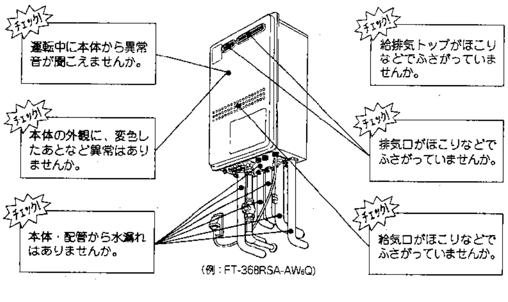





30cm以上
15cm以上
15cm以上
60cm以上


4.5cm以上
5cm以上
4.5cm以上
4.5cm以上
60※cm以上

※アフターサービス上の寸法です。


チェック!
運転中に本体から異常音が聞こえませんか。
チェック!
本体の外観に、変色したあとなど異常はありませんか。
チェック!
本体・配管から水漏れはありませんか。
チェック!
給排気トップがほこりなどでふさがっていませんか。
チェック!
排気口がほこりなどでふさがっていませんか。
チェック!
給気口がほこりなどでふさがっていませんか。

(例：FT-368RSA-AW6Q)

お手入れ (月1回程度)

本　体

本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと十分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤をおつかいください。

リモコン

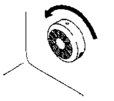
リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。
乾いた布でふいた場合、表示画面(液晶部)が乱れることがありますが故障ではありません。
しばらく放置しておくともとの状態に戻ります。

- ●リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
 変形する場合があります。
- ●浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
 (台所・増設リモコンは防水タイプではありません。)

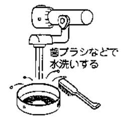
お手入れ (こまめに掃除)

フィルター

1 浴そうの循環アダプターのフィルターを左にまわしてはずす

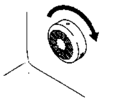


2 フィルターを掃除する


歯ブラシなどで
水洗いする

フィルターが詰まると、お風呂の温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、必ずいったんはずして、きれいに掃除してください。

3 元通りに取り付ける



循環アダプターのフィルターを外したまま、または、正常に取り付けられていない状態で使用すると、本体が故障することがありますので、必ず正常に取り付けた状態で使用してください。

<定期点検のすすめ(有料)>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。
販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

次のことをお調べください

運転ランプが点灯しない	●停電していませんか？ ●電源プラグが差し込まれていますか？
給湯栓を開いても お湯が出ない 使用中に消火した	●ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ●断水していませんか？ ●給湯栓はじゅうぶん開いていますか？ ●凍結していませんか？ ●ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していませんか？
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	●ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ●リモコンの給湯温度設定は適切ですか？（☞P24）
追いだき運転ができない 追いだき運転中に消火した	●浴そうの循環アダプター上部より5㎝以上お湯または、水が入っていますか？ ●ポンプの呼び水をしましたか？（☞P21）
お風呂のお湯がぬるい お風呂のお湯があつい	●リモコンのふろ温度設定は適切ですか？（☞P27） ●循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？（☞P44）
（全自動タイプの場合） 設定した湯量（水位）より多くお湯はりし、浴槽からあふれたり、あふれそうになったりする	以下の要領で、記憶している水位をリセットして、ふろ自動運転してください。 1）浴そうが空の状態で排水栓を閉じる。 2）浴室リモコンで、運転スイッチ「切」の状態でふろ湯量設定スイッチ△と▽を同時に5秒以上押す。（ピッと鳴るまで） 3）運転スイッチを「入」にし、ふろ湯量（水位）を標準の位置に設定し（☞P28）、ふろ自動スイッチを押す。 4）設定したふろ湯量（水位）にほぼなっていることを確認する。 **※この操作をしても改善されないときは、最寄りの東京ガスに連絡してください。**
（自動タイプの場合） ふろ自動運転で お湯があふれることがある	●リモコンのふろ湯量設定は適切ですか？（☞P28） ●ふろ自動運転が完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。

次のような場合は故障ではありません

給湯栓を絞りすぎて 水になった	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5ℓ以下になったとき消火します。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯栓を開いても すぐお湯が出てこない	本体から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。 ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。
寒い日に排気口から 湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
エアーチャージ栓（過圧防止安全装置）からお湯（水）が少しの間出ることがある	製品の機能上（しくみ）であり、異常ではありません。
運転を停止しても しばらくの間ファンの 回転音（ブ〜ン）がする ポンプの回転音（ウーン）がする	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転します。 ふろ追いだき運転終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。 お風呂の予約運転時、予約時刻の1〜2時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。
ときどき、ポンプの 回転音（ウーン）がする	気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴そうの水を循環させます。 長期間使用しない場合に、床暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときに支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。（1ヶ月ごと）
お湯の量が変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、ふろ自動運転・ふろ予約運転をすると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。

故障かな？と思ったら-2

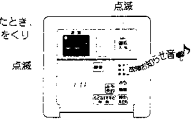
次のような場合は故障ではありません

低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときや、ソーラー接続ユニットを使用して太陽熱温水器と接続している場合、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
高温のお湯が出ない	お湯はりまたは足し湯運転中に台所などでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。お湯はりまたは足し湯運転が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。（給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため） ※リモコンの表示はそのままです。 ＜例：給湯温度の設定60℃→お湯の温度40℃＞
ふろ自動運転を始めると にごったお湯が出る	ふろ自動運転を始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。 特に入浴剤（にごり系）をご使用の場合には目立つ場合があります。
ふろ側の運転中に 循環アダプターから 「ポコ、ポコ」と空気の 出る音がすることがある	お風呂の配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。
追いだきしないのに 浴そうの水が温かくなる	暖房使用中に、ふろの凍結予防（ポンプ自動運転）がはたらくと、浴そうの水が温かくなることがあります。
表示画面（液晶）が 乱れている	リモコンをかわいた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。（30分以上放置しておくと正常に戻ります。）
表示画面が点滅表示に なっている	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が点滅表示になる場合があります。なお、給湯・ふろ設定温度表示・ふろ湯量表示などもお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので、確認してください。
暖房運転中、 放熱器が止まったり 温度が下がったりする	追いだき運転中や終了後しばらくの間は、暖房能力が低下することがあります。 放熱器の運転動作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

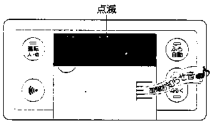
故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、リモコンでまず「故障お知らせ音」が鳴ってお知らせし、その原因を故障表示が点滅してお知らせします。（台所リモコンは、運転ランプも点滅します）
下表に応じた処置をしてください。

例：〈111〉を表示したとき、右図のような点滅をくりかえします。



（例：FKR-A98A-SV）



（例：FBR-A98A-V）

表示	原因	処置
002	初めてふろ自動運転するとき、浴そうに試運転時の水などが残っていたため	再度ふろ自動スイッチを押すと故障表示が消えますので、次回ふろ自動運転するとき、浴そう内に残り湯がない状態でおこなってください。（それ以降は残り湯があってもふろ自動運転できます）
011	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
012	ふろ追いだきを連続90分以上運転したため	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。
032	浴そうの排水栓の閉め忘れ	浴そうの排水栓をし、再操作をして表示が出なければ正常です。
111	給湯側の点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
113	ふろ側の点火エラーが生じたため	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてあつくスイッチを押し表示が出なければ正常です。
	暖房側の点火エラーが生じたため	運転スイッチと放熱器側の運転をいったん「切」にし、再度両方とも「入」にして暖房運転をし、表示が出なければ正常です。
161	お湯が高温（60℃以上）になったため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
632	あつく運転の時、浴そうのお湯（水）が足りない	運転スイッチをいったん「切」にして再び「入」にし、浴そうのお湯（水）を循環アダプターの上部より5㎝以上入れてからあつく運転してください。（☞P29）
901	本体の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。
101	給排気に異常が生じたため、安全のために給湯能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
991	本体の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。

以下の場合は、販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください

- 上記以外の表示（例：611など）が出るとき
- 上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- その他、わからないとき

取扱説明書

FT−368RSA−Aシリーズ
FT−368FSA−Aシリーズ
FT−248RSA−Aシリーズ
FT−248FSA−Aシリーズ

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
5416712	13	15	1

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

45〜48ページの「故障かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容
品名 …………（本体正面にあるラベルまたは保証書をご覧ください）
お買い上げ日 …（保証書をご覧ください）
異常の状況 ……（故障表示など、できるだけくわしく）
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日

※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。（工事店にご相談ください。）

保証について

この取扱説明書の裏表紙に保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで本体を移設されるときは、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業所、販売店または、最寄りの東京ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様 -1

仕様表／能力表

製品名		FT-368RSA-AQ	FT-368RSA4-AQ	FT-368RSA8-AQ	FT-368RSA9-AQ	FT-368FSA1-AQ
型式名		GTH-2413AWX	GTH-2413AWX-T	GTH-2413AWX-TB	GTH-2413AWX-H	GTH-2413AWX-FF-1
種類	給湯方式	先止め式				
	設置方式	屋外設置形				屋内設置形
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧	98.1〜981kPa（1.0〜10.0kgf/㎠）				
	作動水圧	9.81kPa（0.1kgf/㎠）				
最低作動流量		3.5ℓ／分				
外形寸法		高さ750㎜× 幅480㎜× 奥行240㎜				
質量（本体）		43kg	44kg	43kg	44kg	43kg
接続口径	ふろ(往き・戻り)	R1/2				
	暖房(往き・戻り)	G3/4				
	給湯	R3/4				
	給水	R3/4				
	ガス	R3/4				
	オーバーフロー	R1/2				
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）				
	消費電力(50/60Hz)	260W／320W	285W／345W	280W／345W	280W／340W	290W／345W
		(凍結予防ヒータ 145W)				(凍結予防ヒータ 155W)
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式				
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置				

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）			出湯能力(最大時)(ℓ/分)	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房(ふろ)側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	69.5kW(59,800㎉/h)	52.3kW(45,000㎉/h)	17.2kW(14,800㎉/h)	24	15
	12A	64.8kW(55,700㎉/h)	48.7kW(41,900㎉/h)	16.0kW(13,800㎉/h)	23	14

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

取扱説明書

FT−368RSA−Aシリーズ
FT−368FSA−Aシリーズ
FT−248RSA−Aシリーズ
FT−248FSA−Aシリーズ

主な仕様 -2

仕様表／能力表

製品名		FT-368RSA-AW6Q	FT-368RSA4-AW6Q	FT-368RSA8-AW6Q	FT-368RSA9-AW6Q	FT-368FSA1-AW6Q
型式名		GTH-2413AWXH	GTH-2413AWXH-T	GTH-2413AWXH-TB	GTH-2413AWXH-H	GTH-2413AWXH-FF-1
種類	給湯方式	先止め式				
	設置方式	屋外設置形				屋内設置形
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧	98.1〜981kPa（1.0〜10.0kgf/㎠）				
	作動水圧	9.81kPa（0.1kgf/㎠）				
最低作動流量		3.5ℓ／分				
外形寸法		高さ750㎜× 幅480㎜× 奥行240㎜				
質量（本体）		44kg	45kg	45kg	46kg	45kg
接続口径	ふろ(往き・戻り)	R1/2				
	暖房(往き・戻り)	高温往き・戻り G3/4, 低温往き φ7ジョイント				
	給湯	R3/4				
	給水	R3/4				
	ガス	R3/4				
	オーバーフロー	R1/2				
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）				
	消費電力(50/60Hz)	280W／340W	305W／365W	300W／365W	300W／360W	310W／365W
		(凍結予防ヒータ 145W)				(凍結予防ヒータ 155W)
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式				
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置				

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）			出湯能力(最大時):ℓ/分)	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房(ふろ)側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	69.5kW(59,800㎉/h)	52.3kW(45,000㎉/h)	17.2kW(14,800㎉/h)	24	15
	12A	64.8kW(55,700㎉/h)	48.7kW(41,900㎉/h)	16.0kW(13,800㎉/h)	23	14

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表／能力表

製品名		FT-368RSA-AWQ	FT-368RSA4-AWQ	FT-368FSA1-AWQ
型式名		GTH-2413AWXD	GTH-2413AWXD-T	GTH-2413AWXD-FF-1
種類	給湯方式	先止め式		
	設置方式	屋外設置形		屋内設置形
点火方式		放電点火式		
水圧	使用水圧	98.1〜981kPa（1.0〜10.0kgf/㎠）		
	作動水圧	9.81kPa（0.1kgf/㎠）		
最低作動流量		3.5ℓ／分		
外形寸法		高さ750㎜× 幅480㎜× 奥行240㎜		
質量（本体）		43kg	44kg	44kg
接続口径	ふろ(往き・戻り)	R1/2		
	暖房(往き・戻り)	G3/4		
	給湯	R3/4		
	給水	R3/4		
	ガス	R3/4		
	オーバーフロー	R1/2		
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）		
	消費電力(50/60Hz)	270W／330W	295W／355W	300W／355W
			(凍結予防ヒータ 145W)	(凍結予防ヒータ 155W)
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式		
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置		

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）			出湯能力(最大時)(ℓ/分)	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房(ふろ)側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	69.5kW(59,800㎉/h)	52.3kW(45,000㎉/h)	17.2kW(14,800㎉/h)	24	15
	12A	64.8kW(55,700㎉/h)	48.7kW(41,900㎉/h)	16.0kW(13,800㎉/h)	23	14

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

主な仕様 -3

仕 様 表 ／ 能 力 表

製品名		FT-248RSA-AQ	FT-248RSA4-AQ	FT-248RSA8-AQ	FT-248RSA9-AQ	FT-248FSA1-AQ
型式名		GTH-1613AWX	GTH-1613AWX-T	GTH-1613AWX-TB	GTH-1613AWX-H	GTH-1613AWX-FF-1
種類	給湯方式	先止め式				
	設置方式	屋外設置形				屋内設置形
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧	98.1～981kPa（1.0～10.0kgf/㎠）				
	作動水圧	9.81kPa（0.1kgf/㎠）				
最低作動流量		3.5ℓ／分				
外形寸法		高さ750㎜× 幅480㎜× 奥行240㎜				
質量（本体）		41kg	43kg	42kg	43kg	42kg
接続口径	ふろ（往き・戻り）	R1/2				
	暖房（往き・戻り）	G3/4				
	給湯	R1/2				
	給水	R1/2				
	ガス	R3/4				
	オーバーフロー	R1/2				
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）				
	消費電力(50/60Hz)	250W／310W	280W／345W	275W／330W	280W／340W	285W／335W
		（凍結予防ヒータ 145W）				（凍結予防ヒータ 155W）
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式				
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置				

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）			出湯能力（最大時）（ℓ/分）	
		給湯暖房（ふろ）併用	給湯側	暖房（ふろ）側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	52.1kW（44,800㎉/h）	34.9kW（30,000㎉/h）	17.2kW（14,800㎉/h）	16	10
	12A	48.6kW（41,800㎉/h）	32.6kW（28,000㎉/h）	16.0kW（13,800㎉/h）	15	9.5

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕 様 表 ／ 能 力 表

製品名		FT-248RSA-AW6Q	FT-248RSA4-AW6Q	FT-248RSA8-AW6Q	FT-248RSA9-AW6Q	FT-248FSA1-AW6Q
型式名		GTH-1613AWXH	GTH-1613AWXH-T	GTH-1613AWXH-TB	GTH-1613AWXH-H	GTH-1613AWXH-FF-1
種類	給湯方式	先止め式				
	設置方式	屋外設置形				屋内設置形
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧	98.1～981kPa（1.0～10.0kgf/㎠）				
	作動水圧	9.81kPa（0.1kgf/㎠）				
最低作動流量		3.5ℓ／分				
外形寸法		高さ750㎜× 幅480㎜× 奥行240㎜				
質量（本体）		43kg	44kg	44kg	45kg	44kg
接続口径	ふろ（往き・戻り）	R1/2				
	暖房（往き・戻り）	高温往き・戻り G3/4、低温往き φ7ジョイント				
	給湯	R1/2				
	給水	R1/2				
	ガス	R3/4				
	オーバーフロー	R1/2				
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）				
	消費電力(50/60Hz)	270W／330W	300W／365W	295W／350W	300W／360W	305W／355W
		（凍結予防ヒータ 145W）				（凍結予防ヒータ 155W）
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式				
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置				

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）			出湯能力（最大時）（ℓ/分）	
		給湯暖房（ふろ）併用	給湯側	暖房（ふろ）側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	52.1kW（44,800㎉/h）	34.9kW（30,000㎉/h）	17.2kW（14,800㎉/h）	16	10
	12A	48.6kW（41,800㎉/h）	32.6kW（28,000㎉/h）	16.0kW（13,800㎉/h）	15	9.5

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

取扱説明書

FT－368RSA－Aシリーズ
FT－368FSA－Aシリーズ
FT－248RSA－Aシリーズ
FT－248FSA－Aシリーズ

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
5416712	13	16	1

主な仕様 -4

仕 様 表 ／ 能 力 表

製品名		FT-248RSA-AWQ	FT-248FSA1-AWQ
型式名		GTH-1613AWXD	GTH-1613AWXD-FF-1
種類	給湯方式	先止め式	
	設置方式	屋外設置形	屋内設置形
点火方式		放電点火式	
水圧	使用水圧	98.1～981kPa（1.0～10.0kgf/㎠）	
	作動水圧	9.81kPa（0.1kgf/㎠）	
最低作動流量		3.5ℓ／分	
外形寸法		高さ750㎜× 幅480㎜× 奥行240㎜	
質量（本体）		42kg	43kg
接続口径	ふろ（往き・戻り）	R1/2	
	暖房（往き・戻り）	G3/4	
	給湯	R1/2	
	給水	R1/2	
	ガス	R3/4	
	オーバーフロー	R1/2	
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）	
	消費電力(50/60Hz)	260W／320W	295W／345W
		（凍結予防ヒータ 145W）	（凍結予防ヒータ 155W）
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式	
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置	

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）			出湯能力（最大時）（ℓ/分）	
		給湯暖房（ふろ）併用	給湯側	暖房（ふろ）側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	52.1kW（44,800㎉/h）	34.9kW（30,000㎉/h）	17.2kW（14,800㎉/h）	16	10
	12A	48.6kW（41,800㎉/h）	32.6kW（28,000㎉/h）	16.0kW（13,800㎉/h）	15	9.5

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕 様 表 ／ 能 力 表

製品名		FT-368RSA-SW6Q	FT-368RSA4-SW6Q	FT-368RSA8-SW6Q	FT-368RSA9-SW6Q	FT-368FSA1-SW6Q
型式名		GTH-2413SAWXH	GTH-2413SAWXH-T	GTH-2413SAWXH-TB	GTH-2413SAWXH-H	GTH-2413SAWXH-FF-1
種類	給湯方式	先止め式				
	設置方式	屋外設置形				屋内設置形
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧	98.1～981kPa（1.0～10.0kgf/㎠）				
	作動水圧	9.81kPa（0.1kgf/㎠）				
最低作動流量		3.5ℓ／分				
外形寸法		高さ750㎜× 幅480㎜× 奥行240㎜				
質量（本体）		44kg	45kg	45kg	46kg	45kg
接続口径	ふろ（往き・戻り）	R1/2				
	暖房（往き・戻り）	高温往き・戻り G3/4、低温往き φ7ジョイント				
	給湯	R3/4				
	給水	R3/4				
	ガス	R3/4				
	オーバーフロー	R1/2				
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）				
	消費電力(50/60Hz)	280W／340W	305W／365W	300W／365W	300W／360W	310W／365W
		（凍結予防ヒータ 145W）				（凍結予防ヒータ 155W）
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式				
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置				

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）			出湯能力（最大時）（ℓ/分）	
		給湯暖房（ふろ）併用	給湯側	暖房（ふろ）側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	69.5kW（59,800㎉/h）	52.3kW（45,000㎉/h）	17.2kW（14,800㎉/h）	24	15
	12A	64.8kW（55,700㎉/h）	48.7kW（41,900㎉/h）	16.0kW（13,800㎉/h）	23	14

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

取扱説明書

FT－368RSA－Aシリーズ
FT－368FSA－Aシリーズ
FT－248RSA－Aシリーズ
FT－248FSA－Aシリーズ